

平成26年
謹賀新年



本年もどうぞよろしくお祈りします



携帯電話でアクセス

誰もが安心して暮らせる

福祉コミュニティを

社会福祉法人飯山市社会福祉協議会
会長 岸田 勉



あけましておめでとうございませう。

市民の皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃から、当協議会に對しまして、格別なご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

昨年九月、飯山市からの助成を頂き、老人福祉センター「湯の入荘」の給湯、暖房設備の改修を行い、快

適な環境を整備することが出来ました。今年も、老人福祉の拠点として、より充実した施設運営に専心致します。

さて、地域社会を取り巻く状況は、本格化する少子高齢社会の進行、核家族化や単身世帯の増加、家族意識の変容が、地域の結びつきや人間関係の希薄化を生み、更には厳しい経済、雇用状況を背景に自殺、児童や高齢者、障害者への虐待、孤立死、消費者被害など地域には様々な福祉課題、生活課題が次々と潜在化しています。

見守り活動など小地域での支え合い、地域に密着した住民主体の活動のネットワーク、地域福祉コミュニティの構築が大切です。社会保障改革のプログラムの骨子によればその方向が大変厳しい状況にあり、貧困の連鎖が懸念されますが、当市は名僧白隠を育んだ地であります。

『大事と申すは今日只今の心なり』 正受慧端

飯山市に香る精神風土の中で市民一人ひとりが、自分らしく安心して暮らせる、共に支え合う地域づくりに努力致したいと存じます。

今年の活動目標を、次に掲げ推進したいと考えています。

第一に「市民ひとりひとりが福祉サービスを適切に利用することを支援する」

第二に「そのための福祉、介護サービスの質の向上」

第三に「住民主体の支え合いによる地域福祉コミュニティ活動」

地域のひとと人の絆、活動やサービスが繋がる協働活動を展開致したいと存じます。

この一年が市民の皆様にとりまして夢と希望に満ちた幸多い年で有りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

12月わくワクとうど塾 クリスマス会 楽しみました

12月21日(土)に、『わくワクとうど塾』が行われ、15名の参加でクリスマス会を楽しみました。

一人ひとり好きな形にケーキにデコレーションをして楽しみました。

『わくワクとうど塾』は、毎月1回開催しております。お問合せは飯山市社会福祉協議会までご連絡下さい。



みんなで楽しくいただきました

ひととのつながり みんなの思いを一つにして 『高校生のスキー交流会としゃべり場』開催

12月21日(土)まで、栄村「トマトの国」を会場に、『高校生のスキー交流会としゃべり場』が行われました。

今回の事業は、韓国共同募金会からの義援金を長野県共同募金会が受け、そこから助成を受けて行われました。東日本大震災で被災した岩手県大槌町と山田町の高校生12名と長野県北部地震被災地の栄村、そして飯山市と長野市の高校生22名、関係者スタッフなど約50名が集まり開催されました。

今回のスケジュールの中で、最初に、栄村社会福祉



初めてのスキー体験

協議会、大槌町社会福祉協議会、山田町社会福祉協議会の各職員から、災害当時の状況についてや現在の地域の様子などをお話いただきました。

その後、高校生達の思いを話していただく場「しゃべり場」を設けて、2日間にわたって「復興するとうど塾」をメインテーマに、4グループに分かれて話し合いが行われました。

「復興」に関して、「目に見える復興」と「目に見えない復興」などの切り口から話し合いが行われ、各グループごとに模造紙にまとめてそれぞれの思いを発表しました。

また、昼間はスキースノー



最後はみんなで記念撮影

◆参加者アンケートから(大槌町・山田町・長野市・栄村・飯山市の高校生より)

- ・「復興」について考え方が変わった。今日話し合ったことを今後に生かしていきたい。
- ・「復興」について自分は町で活動しているが、活動したことのない人に伝える方法を考えていくのがいつもと違った。
- ・普段(学校での町づくり)の復興の話合いより、もっと良い話し合いができたので、最初思っていたよりも、とても参考になる話し合いになった。長野の人たちのアイデアと私達が今まで考えてきたものをお互い伝え合えて良かった。
- ・いろんな地域の現状を知り、自分に出来ることは何か考えるきっかけとなった。
- ・普段と違った意見・アイデアがあり盛り上がり楽しかった。他県の人との意見も復興についてより良い案が聞けた。
- ・先輩達の意見を聞き、いろいろな「課題」がある事分かり考えが変わった。
- ・今のままじゃ何も変わらない」「これからどんどん色々な事をやらなきゃ」と思うことができた。
- ・もっと震災を身近なことに感じられるようになった。自分に出来る事をやりたいと感じた。



- ・復興は、年を追うごとに変化が見られてくるから、これからもいろいろな声を聞いていきたい。
- ・しゃべり場を通して、「復興」に対する考えがより明確になった。
- ・「どうにかしなきゃ」「何が出来る?」と考えていたのは自分達だけではなかったと強く思った。
- ・自分の中でまとまらず、モヤモヤしていた「復興」の事が少しは整理できた気がした。
- ・新しい出会いというのが本当に新鮮で、話し合えたり交流できて楽しかった。
- ・震災後の意識が薄れていたけど、その意識が強くなった。
- ・震災への意識の違い、復興に対する考えなどを聞き、自分にできることを考えたいと思った。

いつもありがとうございます

ご寄付・ご訪問

平成25年11月21日～12月20日分

ご寄附			施設名等	ご芳名	内容等	
ご芳名	物品・金額	備考				
牧野 キヨノ 様	紙くず入れ		常岩の里 ながみね	上松 潤 様	飾り花サカボ ランティイ 合唱指導 ランティイ	
あけぼの会 様	くず入れ			メアリー・クリフト 様	活動支援 ランティイ 余暇支援 ランティイ	
市村 元子 様				ピーター・クリフト 様	余暇支援 ランティイ	
公益財団法人 八十二文化財団 様	車イス2台	「小さな親切運動」長野支部		小池 茂次郎 様	館内掃除	
ご訪問				長谷川 弘昭 様	散髪 ランティイ	
施設名等	ご芳名	内容等		小出 則之 様		
湯の入荘	匿名 様	7リマーケット品		加藤 昭雄 様		
	吉原 正則 様	1円玉寄付 (4,140円)		小林 求 様		
	上松 潤 様	図書 (日本古典文学全集他 135冊)		上村 恵子 様	ヨガ指導 ランティイ	
	太田老人クラブ 様	1円玉寄付 (13,688円)		有志の方4名	沢庵漬	
	丸山 勝三 様	図書10冊	ピータークリフト 様	英会話、ピアノ		
	匿名 様	1円玉寄付 (405円)	メアリークリフト 様			
城山児童館	ブックタイム「もく」 様	読み語り	飯山学園	ナルク飯山 様	日中保育	
泉台児童クラブ	農村生活マイスター 様	大豆収穫		飯山地区更生保護女性会 様		
秋津児童クラブ	飯山高校JRC 様	あそびの交流		今井 和浩 様	各種修理 ランティイ他	
デイサービス常盤	常盤保育園 (年長) 様	ダンス・交流		中部電力 飯山営業所 様	配電盤他修理	
	戸狩老人会 様	踊り・歌		水野 悦子 様 笠原 裕美子 様	パン作り	
デイサービス瑞穂	飯山傾聴の会 齊藤 様	傾聴 ランティイ		ナシモト・カー・サービス 様	クリスマスケーキの提供	
	With-J 様	ゴスペルコンサート		滝沢 タミノ 様	菊の展示	
デイサービス外様	飯山ハーモニカクラブ 様6名	ハーモニカの演奏		デイサービス ゆきつばき	老人大学OB 様	コーラス・交流
	シルバー人材センター	踊り披露			飯山中央幼稚園 様	遊戯・交流
	踊り同好会 ひまわりの会 様					
	飯山中央幼稚園 様	遊戯・交流				
	いずみだいい保育園 様					

今月の歌

<p>いにしへの 信仰の人の 住居跡 杉並木にそひ こけむし残る</p>	<p>戸隠山 杉の巨木の 立ち並び 静寂の中 石段のぼる</p>	<p>山を請ひ 参道のぼる わが家族 深山の冷気の 新鮮を吸ふ</p>	<p>ど忘れが 喉につかえる じれったさ 死ぬまでは 現役鍋の 底みがく</p>	<p>ひと桁を 下げて平和の 中に生き</p>	<p>よく来たと デイの門松 むかい入れ デイケアで 笑い渦まく 年始め</p>	<p>全身が とけそう介護の 掌が温い</p>
飯山丸山昌	飯山丸山昌	飯山丸山昌	常盤小野しま	常盤小野しま	常盤上原みつ枝	常盤上原みつ枝

お知らせと募集

この欄に関するお問い合わせ・お申し込みは、☎ 62-2840 まで

知 総合相談事業のお知らせ

飯山市社会福祉協議会では、下記のとおり相談事業を行っています。

【総合相談】平成26年2月20日(木) 9:00～15:00

午後は、弁護士による無料相談があります。

【ふれあい相談】(毎週水曜日 9:00～12:00) ※こちらは要予約

飯山市福祉センター(本町)へお越しください。

知 平成25年度『雪掘りとうど塾』開催のお知らせ

平成18年度豪雪の経験から飯山市社会福祉協議会では、毎年「雪掘りとうど塾」を開催しています。市内外、県内外より参加者を募集し、除雪活動を体験し、雪国の暮らしや飯山市の風土を知っていただく場を提供し、地域を越えた冬期間の継続的な助け合いの仕組みづくりの構築を目指して開催します。

【日時】平成26年2月1日(土)～2日(日)

【場所】飯山市 柳原地区活性化センター(メイン会場)

【宿泊先】清水館(飯山市大字旭734-1 電話:0269-62-0401)

【募集定員】40名(先着順。定員になり次第締切りさせていただきます)

【参加費】6,000円

【持ち物】着替え、タオル、長靴、軍手・手袋等

【お問合せ】飯山市社会福祉協議会 地域福祉係まで

知 平成25年度『見守りとうど衆研修会』のお知らせ

飯山市社会福祉協議会では、住み慣れた場所で誰もが安心して生活が送れるように、住民同士の支え合いの地域づくりを目指して「見守りとうど衆」の活動を現在進めており、1,100名余の登録者にご協力いただいております。

現在、ご協力いただいている広報等の配布時の見守り活動や隣近所の助け合いをさらに繋げていくとともに、この地域の課題解決等に結び付けていくことを目的に研修会を開催します。

当日は、どなたでもご参加いただけますので、大勢の皆様のご来場をお待ちしております。

【日時】平成26年2月23日(日) 午後1時30分～3時00分

【場所】飯山市公民館2階 講堂

【参加費】無料

【講演会】◆講師 菊池 まゆみ氏(秋田県・藤里町社会福祉協議会 事務局長)

◆演題 未定

※秋田県藤里町は人口約4,000人の町で、福祉の拠点「こみっと」を開設し、引きこもり者及び長期不就労者及び在宅障害者等の支援をしており、地域に根ざした総合的な支援体制の実現を目指して、先駆的な取り組みをされています。

【お問合せ】飯山市社会福祉協議会 地域福祉係まで